

紫峰の風

shihou no kaze

筑波大学

University of Tsukuba

第16号 2020年4月

「紫峰の風」は学生生活の様子や活動の報告を紫峰会基金協力者の皆様にお届けする広報誌で、紙面の企画や記事の取材等は学生広報会議や広報部会の学生が実施しています。この名称には「筑波の峰から吹き降りる風に、我々の活動への想いを乗せて、全国の皆さまのもとへお届けする」という意味が込められています。



学位記の授与/建学の理念のスローガン
学内に咲く桜/卒業式会場前/永田学長による式辞

令和元年度 筑波大学卒業式・大学院学位記授与式

3月25日、筑波大学学生会館講堂で令和元年度卒業式および学位記授与式を挙行了しました。今回は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から卒業生・修了生は、学位記受領総代・副総代、謝辞総代及び学生表彰者のみの出席となり、学位記授与、学長式辞、卒業生・修了生謝辞、学生表彰を行いました。

◆卒業生・修了生数
学 群 2,193名
大学院 2,134名
理療科教員養成施設 15名

—内容—

キャンパスニュース、学生の一週間、留学情報	1頁
学生生活課より、筑波大学の就職支援、学生相談室から、桐の葉日記、大学広報物のリンク集、活躍する筑波大生達、お知らせ	2頁
全代会、文サ連、芸サ連、体育会活動紹介	3、4頁
特集、紫峰会基金より	4頁

今後の主な予定(変更になる場合があります)

春学期授業開始	4月27日
春季スポーツ・デー	中止(5月16、17日)
宿舍祭	中止(5月29、30日)
春ABモジュール期末試験	6月29日～7月3日
春ABCモジュール期末試験	8月3日～8月7日
同(東京キャンパス・夜間)	7月25、28、30、31日、8月5日
春学期授業終了	8月7日
同(東京キャンパス・夜間)	7月29日
期末試験予備日(東京キャンパス・夜間)	8月1、4、6日
夏季休業	8月8日～9月30日
同(東京キャンパス・夜間)	8月7日～9月30日

キャンパスニュース

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、さまざまなイベントが変更、中止になりました。

合格発表

令和2年度個別学力検査(前期日程、後期日程)の合格発表は、キャンパス内での合格者の受験番号の掲示を中止し、本学ホームページのみの掲載で発表されました。

令和2年度筑波大学入学式・大学院入学式

令和2年4月5日に開催を予定しておりました令和2年度筑波大学入学式・大学院入学式は中止となりました。新入生の皆様にとって、かけがえのない行事を中止とすることは大変心苦しい決断でしたが、学生の皆様の健康と安全を第一に考え、この結論に至りました。

令和2年度学年暦の改正について

【主な改正事項】

・筑波キャンパスにおいては、授業開始日を令和2年4月27日とし、それに伴って春学期の授業日程を遅らせました(授業日数の不足を補うため一部の土曜日及び祝日に授業を実施)。

【大学基幹サイト「学年暦」】

日本語版: <http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/calendar/index.html>

英語版: <http://www.tsukuba.ac.jp/en/students/academic/information-calendar>



日本語版



英語版

新入生歓迎祭本祭

入学式の中止に伴い、例年入学式後に行われていた新入生歓迎祭本祭も中止となりました。このため、各団体の活動時間や活動内容などの情報が載ったポスター・ピラを掲載しているウェブサイトが開設されています。是非ご確認ください。
春学期の開始を遅らせるにあたり新歓祭月間は変更となる場合があります。



【ウェブサイト】 <https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~shinkan-web/>

平常時の様子



合格発表 受験番号を確認する受験生



新歓祭 歓迎される新入生



入学式 学長式辞



入学式での新入生

学生の一週間

ここでは、学生2名の一週間のスケジュールを例に、筑波大生がどのような生活を送っているかを紹介しします。今回は、2人が1年生だった時の春学期Bモジュール(5~6月)です。

2年生 Nさん

心理学類に所属するNさんは、授業の課題や自習をする時間と自身の趣味を楽しむ時間をそれぞれバランスよく確保することで、勉強と趣味を両立させて充実した日々を送っています。

	月	火	水	木	金	土	日
6	睡眠						
7	睡眠						
8	朝食・支度						
9	授業	授業	課題	授業	授業	朝食・支度	朝食・支度
10	授業	授業	課題	授業	授業	朝食・支度	朝食・支度
11	授業	授業	課題	授業	授業	家事	買い物
12	昼食	昼食	昼食・昼寝	昼食	昼食	家事	買い物
13	講義	講義	講義	講義	講義	家事	昼食
14	講義	講義	講義	講義	講義	家事	自習
15	課題・自習	課題・自習	課題・自習	講義	講義	自習	自習
16	課題・自習	課題・自習	課題・自習	講義	講義	自習	自習
17	趣味	趣味	趣味	講義	講義	自習	自習
18	夕食・家事						
19	夕食・家事						
20	趣味・課題	趣味・課題	趣味・課題	趣味・課題	趣味・課題	趣味	趣味
21	趣味・課題	趣味・課題	趣味・課題	趣味・課題	趣味・課題	趣味	趣味
22	自習	自習	自習	自習	自習	趣味	趣味
23	風呂						
24	風呂						
1	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	趣味	睡眠
2	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	趣味	睡眠
3	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	睡眠	趣味	睡眠
4	睡眠						

2年生 Sさん

人文学類に所属するSさんは文化系のサークルで活動しています。サークル活動がある分、就寝や起床、食事の時間をなるべく一定にすることで健康的な生活を心がけています。

	月	火	水	木	金	土	日
6	睡眠						
7	睡眠						
8	朝食						
9	課題	授業	授業	課題	授業	家事	趣味
10	授業	授業	授業	課題	授業	家事	趣味
11	授業	授業	授業	課題	授業	家事	買い物
12	昼食						
13	昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	昼寝	昼寝
14	授業	授業	課題・趣味	授業	授業	読書	趣味
15	授業	授業	課題・趣味	授業	授業	読書	趣味
16	課題	趣味	課題	課題	趣味	勉強	趣味
17	課題	趣味	課題	課題	趣味	勉強	趣味
18	買い物	買い物	買い物	買い物	趣味	勉強	勉強・課題
19	サークル	夕食・風呂	サークル	夕食・風呂	サークル	趣味	勉強・課題
20	サークル	夕食・風呂	サークル	夕食・風呂	サークル	趣味	勉強・課題
21	夕食・風呂	課題・趣味	夕食・風呂	課題・趣味	夕食・風呂	夕食・風呂	夕食・風呂
22	趣味	課題・趣味	趣味	趣味	趣味	趣味	課題
23	趣味	課題・趣味	趣味	趣味	趣味	趣味	課題
24	睡眠						
1	睡眠						
2	睡眠						
3	睡眠						
4	睡眠						

留学情報

スチューデント・コモンズ紹介

グローバル・コモンズ機構

日本人学生と留学生とが日常的に国際交流が行える交流の場として、1A棟2Fにスチューデント・コモンズがあります。国際交流に係るイベントが多数開催され、海外留学を目指す学生のための説明会や個別面談等、日常的に各種留学サポートを行っております。

昼休みや空き時間にはコミュニティスペースとして、勉強会やミーティング、友達のおしゃべりにと、自由にご活用いただけます(飲食OK)。



スチューデント・コモンズ集合写真

<留学相談デスク>

海外留学や海外生活経験などのある学生スタッフが本学の留学情報の提供を行います。

大学の交換留学制度、短期プログラムを活用した学生スタッフなど、様々な経験を持つ学生スタッフがおりますので、是非カウンターに話を聞きに来てください！

■対応時間 平日 10:00-17:00

<ライティング・ヘルプデスク>

「留学に興味があるが考えがまとまらない」
「英文の書類をチェックしてもらいたい」
「英語のライティングスキルを高めたい」
・・・そう思ったことはありませんか？

ライティング・ヘルプデスクでは、留学経験のある大学院生アドバイザーが英文書類作成サポートや留学情報の提供を行います。是非お気軽にご利用ください。

■対応時間 平日 14:00-17:00

(予約優先：予約は3日以上前にお申し込みください)

■予約方法

スチューデント・コモンズのカウンターで直接申し込むか、電話・メールで随時受け付けます。

予約：gc-writing@un.tsukuba.ac.jp



スチューデント・コモンズでの研修の様子

<図書の貸出>

TOEFL、TOEIC、ビジネス英語や専門英語などの教材が多数あり、貸出可能です。

貸出期間は2週間です。1度に2冊まで借りられます。1回延長(さらに2週間)ができます。

<国際交流イベント>

スチューデント・コモンズでは、様々な国際交流イベント、留学説明会やセミナーが開催されています。

国際交流イベントの一例として、下記のような留学生とのコミュニティ形成の場を提供しています。

○Global Chat

- ・English (英語による交流)
- ・Multilingual (様々な言語による交流)
- ・Culture (異なる文化や社会について話し合いながら交流)

<イベントスペース>

国際交流イベントの会場として、スペースを貸出しています。スクリーンやプロジェクタなど備品も利用できます。各種イベントやミニ講義などに利用できます。(要事前予約)

お問い合わせ

スチューデント・コモンズ

(対応時間 平日 10:00-17:00)

TEL 029-853-7828

ウェブサイト:

<http://www.global.tsukuba.ac.jp/gc/sc?language=ja>



運営組織

グローバル・コモンズ機構

ウェブサイト:

<http://www.global.tsukuba.ac.jp/gc?language=ja>

Facebook:

<https://www.facebook.com/UTGlobalCommons/>



スチューデント・コモンズ相談風景

学生の父母等の皆様へ **正体を隠した悪質な宗教団体の勧誘被害を防ぐために** 学生部学生生活課

毎年、入学式後のサークル勧誘時期には「学生サークル」、学生生活に慣れてくると「ゼミや勉強会」、就職活動の時期になると「就活相談」などと称して、宗教団体が正体を隠し、親切・丁寧な声掛けで勧誘活動を行っています。いったん参加してしまうとマインドコントロールが進み入会（入信）に至り、自分の意志で脱会することが難しい団体が多いようです。

【新入生や就活生がターゲット？】

正体を隠して悪質な勧誘を行う宗教団体は、右も左も分からない新入生や就活に悩みを抱える学生をターゲットに、一見宗教団体と分からないような巧妙な手口で勧誘を行ってきます。「わたしはそんな変なことにだまされるはずがない」と思っている人ほど要注意です。

本学においては、授業（フレッシュマン・セミナー）や各種配布物、ポスターを通じて注意喚起するなど、その対策に取り組んでいますが、勧誘される側の学生に危機感がないことから、被害に遭う学生が後を絶たない状況です。

【本学での宗教団体の活動実態】

学生サークル等になりすまして勧誘している宗教団体は、大学周辺のアパート、マンション等の一室や一軒家を借りて活動の本拠地としています。上級生に言葉巧みに勧誘された新入生は、徐々にマインドコントロールにかかっていきます。ようやく宗教団体であることを告げられる頃には、マインドコントロールも終わり上級生との信頼関係も構築され活動を続けてしまうようです。2年生になると、今度は自らが新入生を勧誘する側になります。

本学では、勧誘を受けた学生や途中で脱会した学生などから、多くの情報を得ておりますが、ある宗教団体では、Web上に「新入生の生活相談」等のブログを作るなど、巧妙な勧誘を続けて毎年10名以上の新入生の勧誘に成功しているようです。

【本学における宗教活動の制限】

一般生活上においては、思想・信条の尊重（信仰の自由）・自治的活動（結社活動や意見表明の事由）を理由なく制限することはできませんが、本学では、『国立大学法人筑波大学学生の活動に関する法人規程』において、学内における特定の政党を支持する政治活動や特定の宗教のための宗教活動を禁止しています。その大きな理由は次の3つの現実的理由からです。

①サークル活動であれ、宗教活動であれ、学生の本分である学業を圧迫するものは問題です。宗教団体は、学生に勧誘や献金のノルマを課します。授業時間以外は、朝から夕方までキャンパス内で勧誘を行い、夜はアパート等へ訪問伝道に行ったり、集会参加の旅費や献金のため膨大な時間をアルバイトに費やしたりすることにもなります。

②正体や活動目的を隠し、マインドコントロールを駆使して勧誘を行う団体は、それ自体が個人の自由な意思決定を阻害しているといえます。また、そのような勧誘行為を行う学生も、かつては十分な情報や適切な説明を受けずに入信した被害者であり、勧誘する者、される者とも早期の対応が必要となります。

③大学教育、特に1年、2年においては、学生の柔軟で自立的な思考能力を涵養することが大きな教育目標です。したがって、こ

の時期に特定の宗教的信条や人生観のみを教え込み、学生の視野と活動を一定の範囲に囲い込むことは教育上問題です。学生自身が自ら選択した結果だとしても、リベラルアーツの考え方や自分が自分らしく生きるといった現代的理念から考えると大いに問題があるといえます。

【勧誘事例】

事例1

学食で福祉サークルを名乗る先輩から勧誘を受け、一度参加した際に優しく迎え入れられた。その後は、毎日電話が来るようになり、風邪をひいて休んだ時には手紙をもらい、感激した。4月後半に1泊2日の合宿に誘われて参加した時に、宗教らしい内容の講義があったため、先輩に「宗教団体ですか？」と尋ねたが、「違うよ。自分を高めるための勉強だよ。」と言われた。しかし、違和感を払拭できず、クラス担任に相談したところ、学生生活課へ相談するよう勧められ、その後、自ら辞める決意をした。

事例2

学内を歩いていた時に、2年生から「人生の目的を考えるサークル」に誘われた。一度は断ったものの、自分の連絡先を教えしまい、何度も誘われたため参加することにした。毎日、大学の外にあるマンションの1室に通い、「人生の目的」について先輩からの話を聞いた。5月には、「新勧合宿」に誘われ、「仏教に説かれている絶対的幸福」について徹底的に話し、徐々に仏教系の「宗教」であることを告げられるが、優しくしてくれた先輩方を裏切れない気持ちで、そのまま宗教団体に入ってしまった。2年生になる時には、新入生を勧誘する側となってしまった。

【最後に】

これまで、信仰の自由を尊重するということから、宗教等の勧誘に対し大学がきちんと対応しにくい面は確かにありました。しかし、筑波大生として受け入れた以上、学生が悪質な勧誘を行う宗教団体の被害に遭うことのないよう、大学が予防に尽力すべきだということは言うまでもありません。これらの宗教団体の活動について、予防教育や情報を提供し被害を最小限にとどめることは大学の重大な責務です。

本学では全学生向けの広報誌や新入生向けの冊子等でも悪質な勧誘を行う宗教団体についての注意を再三呼び掛けていますが、巧妙な手口により騙される学生が少なくありません。

信者になった学生は、家族、友人、先生からの忠告を一切受け入れず、宗教団体の教えの下に行動し、そして、また騙して勧誘する側になるのです。

保護者の皆様におかれましては、不審な勧誘に騙されないように帰省や電話等での連絡の際に、お子様に注意を促すとともに、このようなことで困ったときには、直ちに大学の総合相談窓口や学生部学生生活課に相談してください。

※この記事は、個人の信仰を批判するものではなく、悪質な勧誘に騙されないよう注意を促すものです。

○総合相談窓口 029-853-8430
○学生部学生生活課 029-853-6092,2245,2246

就職特集 **筑波大学のキャリア形成・就職支援** ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター(DACセンター)/学生部就職課

筑波大学におけるキャリア形成就職支援は、DACセンター／就職課を中心に、各教育組織に置かれる「キャリア支援担当教員」と連携し行われています。

企業への応募にあたっては、人物が重要視され、自己表現をしっかりとする必要があります。従来のような就職活動では思うような内定を得られません。DACセンター／就職課では自己理解・自己発見のために就職相談にのっています。また、学生の就職活動が円滑に行われるように、就職ガイダンスや学内企業説明会、就職先の開拓、就職情報の収集と提供、卒業生の進路先把握などに積極的に取り組んでいます。

また、学生の就職支援のためHPを開設しています。各種就職情報の提供及び進路希望等の届出は、このHP上で行われています。進路希望調査の入力は、HPの情報を最大限利用するために必要となります。このシステムは、インターネットを利用して、企業の求人情報、教員・公務員の採用試験情報、ガイダンス情報、学内企業説明会情報、就職活動に特定したOB・OG名簿、内定・試験受験レポートなどの情報を迅速に提供することにより学生の就職活動を支援するものです。

就職活動の時期については、今年は、企業等の採用選考は3月1日会社説明会解禁、6月1日採用選考解禁、10月1日以降内定とはなっているものの、外資系企業、ベンチャー企業を始め多くの企業が、独自の採用活動を行っていますので、正確な情報収集に努めることが大切です。DACセンター／就職課では、就職活動のサポートとして、就職活動の流れ・エントリーシート・面接対策等の各種講座や業界研究セミナー及び学内企業説明会を開催し、早い段階から学生が「就職」への意識向上・活動意欲を高められるよう情報提供や支援を行っています。

企業への就職については、景気の浮揚に伴い、売り手市場とされています。しかし、人物本位の厳選採用を明確にし、その時々企業の戦略や、置かれた環境に応じて自らが行動できる、即戦力となる人材を採用するという方針に変わりはありません。

また、企業の人事担当者によると「コミュニケーション能力がある学生、問題解決能力のある学生、クリエイティブな発想を持った学生」を求めているということです。これからの学生生活の中で、自分のスキルを高めるだけでなく「自分は何をしてきたのか、何ができるのか、何をしたいのか、それをどう今後に活かすのか」を見極める自己理解・自己発見をし、自分を表現することが必要となります。このため、DACセンター／就職課では、1、2年次生のうちから学生生活を充実させ自立的な行動が取れるよう、総合科目（学士基盤科目）として「キャリアデザイン入門～世界にはばたく未来の自分～」を開設しております。更にキャリア形成支援ツ

ールとしてつくばキャリアポートフォリオを設け、在学中のさまざまな経験や気付きなどを記録し、自身の進路選択に役立てるようにしています。

教員・公務員を目指す学生については早い時期から筆記試験突破のための準備が必要です。DACセンター／就職課では、教員・公務員試験合格のために、さまざまな各種試験対策講座を実施しています。

採用試験の面接では人物を重視する傾向が強くなっています。勉強や課外活動など学生生活の中で経験する一つ一つの積み重ねが、よい結果につながります。ぜひとも有意義な大学生活を送られることを願っています。

【DACセンター／就職課問合せ先】

[時間 8:30-12:15 & 13:15-17:15]
029-853-8444



学内企業説明会



学生部就職課ホームページ
<http://syushoku.sec.tsukuba.ac.jp/career/>

学生相談室から

総合相談窓口 029-853-8430

学生相談受付 029-853-2415

大学時代は変化の時～困ったときは相談を

新入生の皆さん、保護者の皆さま、筑波大学へのご入学、ご進学おめでとうございます。

大学生になると様々な面で変化があります。慣れ親しんだ実家を離れた生活、高校までとは異なる大学のカリキュラムや授業、サークルやアルバイトなどこれまでよりもぐっと広がる人間関係など…。そういった中で、多くの課題や悩みごとにぶつかることも増えてくるでしょう。自分の性格について改めて考え直したり、進路について悩んだり、また保護者との関係性も変わっていくことが求められたりします。大学時代は自分の時間を多く持つため、じっくりと自分について考えたり悩んだりすることができます。その時間そのものが自分自身を豊かに育てていくものになりますが、一人だけではどうにもならないとき、またそのようなお子さまに対して心配に思われる保護者の方に、筑波大学では多くの相談窓口がサポートを行っております。

まず、本学の一般的な相談窓口として「総合相談窓口」があります。つくばエリアおよび春日エリアの2か所に設置され、予約なしで臨床心理士・公認心理師による相談がいつでも可能です。学生本人だけでなく、学生についてお困りの保護者や教職員に向けても開かれております。さらに、大きな相談窓口としましては学

生相談室」があります。大学会館B棟4階に昨年の9月に移転し、きれいで落ち着いた相談室になっております。こちらは原則予約が必要ですが、一人ひとりに臨床心理士・公認心理師の担当者がつき、継続的に相談することが可能です。

その他、保健管理センター精神科には精神保健相談を構え、精神科医師による治療も受けられます。また、本学にはダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター(DACセンター)があり、障がいを抱える学生へのサポート、ジェンダーに関する相談、就職相談の窓口としてご利用いただけます。留学生の方は留学生相談室が利用しやすい窓口となっております。

本学にはこのような充実した相談窓口を用意しております。学生の皆さん、保護者の皆さまが安心して大学生活を送れるようサポートしてまいりますので、いつでもご利用ください。

(現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、学生相談室等では臨時対応を行っています。詳細はホームページをご確認ください。)

<http://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/sodan.html>

人間系 田中 崇恵



大学広報物のリンク集

紫峰の風

編集：学生部学生生活課、学生広報会議・広報部会
発行：事業開発推進室
<https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/shihokai/backnumber/>



筑波大学新聞

編集：筑波大学新聞編集部
発行：筑波大学
<http://www.tsukuba.ac.jp/public/newspaper/shinbunindex.html>



TSUKU COMM [ツクコム]

編集・発行：筑波大学広報室
<http://www.tsukuba.ac.jp/public/booklets/communications/index.html>



筑波スポーツ

編集：筑波スポーツ編集部
発行：筑波大学体育会
https://www.stb.tsukuba.ac.jp/~taiikukai/tsukuba_sports



桐の葉日記

日増しに暖かくなり、つくばでの二度目の春の訪れをひしひしと感じています。コロナウイルスへの予防対策で自粛ムードが続いており、例年のように賑やかに新入生を迎え入れることはできませんでしたが、無事に新入生が入ってきてくれたことを嬉しく思います。

さて、昨年は、大学に入学してから環境が変わり、新しいこととの出会いの連続でした。一人暮らし、実験のレポート、部活動の朝練、バイト。どれも大学生になって初めて経験するもので、最初のうちは、その日乗り切るだけで精一杯でした。しかし、徐々にその生活に慣れ、少し余裕を持って楽しめるようになりました。挑戦は失敗も伴い、決して楽ではありませんが、その分得られることも多く、自分自身の成長につながると思います。

その「挑戦」の中でも、私にとって一番大きかったことが、執行委員になったことです。たくさん素晴らしい方々にも出会う機会をいただき、新しい考えを知ることができました。その体験をこの紫峰の風の作成でも活かしていけたらと思います。文章の作成は

あまり得意ではありませんが、精一杯努めてまいりますので、今年も「紫峰の風」をよろしくお願いたします。

(文責/体育会広報局長 伊藤香菜子・生物2年)

第1期分授業料納付期日のお知らせ

2020年度第1期分授業料の納付期日が以下の通りとなります。口座引落の方は5月26日(火)までに指定口座へご入金下さい。また、引落口座を開設していない方へは振り込み用紙を送付しておりますが、原則として口座引落による納付としておりますので、第2期分以降は口座引落となるよう手続きをお願いいたします。

金額 267,900円(ただし、法科大学院は402,000円)
引落日 5月27日(水) 納付期限 5月29日(金)
■お問い合わせ 財務管理課出納担当(収入) 029-853-2161



箱根駅伝報告 「提供：筑波大学新聞」



男子バスケットカレ優勝 2019



ダンス部 文部科学大臣賞 2019



硬式テニス王座優勝



女子バレーインカレ 2019 優勝



2019 陸上インカレ女子総合優勝

宿泊施設・館内食堂のご案内

筑波研修センター

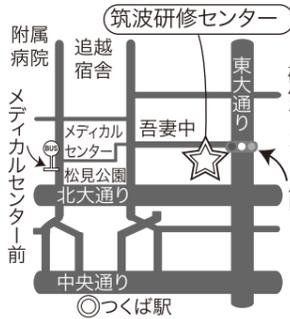
1泊3800円より(食事別)
・シングル145室
・ツイン5室
・和室5室

筑波大学同窓会「茗溪会」の関連法人「(一財)筑波学都資金財団」が運営する宿泊施設です。電話予約は7時から24時まで受け付けています。割引対象の方は予約受付の時間にお申し出下さい。

館内食堂

朝食550円
夕食750円～900円
(定休日がありますので、ご利用の際はあらかじめご確認ください)

紫峰会基金協力者と旧紫峰会会員の方は1泊200円割引します



〒305-0005 茨城県つくば市天久保1-13-5 E-mail center@meikei.or.jp
Tel 029-851-5152 Fax 029-851-8886 URL <http://www.meikei.or.jp/~center/>

紫峰の風 第16号 2020年4月発行

発行 事業開発推進室
編集 学生部学生生活課
学生広報会議(飯村玲菜・教育2年、石倉鈴太郎・医療2年、伊藤香菜子・生物2年、沓澤紗奈・生物3年、高見沢仙美・応理3年、竹森大貴・人文2年、村松真緒・社会2年、中山皓太・創成2年)
広報部会(稲葉彩月・教育4年、河原井かれん・芸専3年、黒川真臣・生命環境5年、山岸素子・知識4年)

タイトルロゴデザイン 塚本真理(芸術2016年度卒)
〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1
電話:029-853-5886 E-mail: gk.shihokai@un.tsukuba.ac.jp

筑波大学紫峰会基金WEBサイト
<https://futureship.sec.tsukuba.ac.jp/shihokai/>



筑波大学紫峰会基金に寄附して下さった皆さまへ

皆さまからいただいたご寄附の全額を課外活動団体援助金等として、使用させていただいております。援助金のおかげで活動にかかる負担が減り、学業や課外活動をさらに充実することができました、大変感謝しております。

今後も我々の活動を見守ってください。

課外活動団体一同

全学学類・専門学群代表者会議活動紹介



会議に臨む全代会構成員



副学長等との懇談会の様子

全代会紹介

はじめまして。筑波大学全学学類・専門学群代表者会議(全代会)議長の高瀬と申します。今年度の授業開始日までは芸サ連の運営委員長と兼務しております。よろしくお願い申し上げます。

筑波大学では、学問を究めることはもちろん、学生生活全般を通して様々な経験をすることができます。年に2回行われる、筑波大学の「体育祭」というべきスポーツ・デーや、年に1度の学園祭「雙峰祭」を筆頭に、学内の行事はどれも非常に活気あるものとなっています。日常生活に目を向ければ、学際性を主軸とした特色あるカリキュラムのもと、非常に広大なキャンパスを縦横無尽に移動しながら、生き生きと過ごしています。

今ご紹介した筑波大学における学生生活のすべてに関与するのが、私ども全代会です。各学類・専門学群から選出されたメンバーによって構成される全代会は、スポーツ・デーを企画するスポーツ・デー学生委員会と、学園祭の企画・運営を行う学園祭実行委員会を下部機関に持つとともに、学生の教育環境・生活環境の改善を求め大学と協議する学生組織です。さながら、「筑波大学の生徒会」のような位置づけです。

全代会が具体的にどのような活動をしているか、軽くご紹介しましょう。例えば、筑波大学では節電や電力代節減の観点から、毎年一定の期間しかクーラーが稼働しませんが、それによって熱中症のリスクが高くなってしまっていました。令和元年度の全代

会において、クーラーの稼働期間を延長するよう、大学に要請しました。全代会が各学類の代表者によって構成されているという性質上、全代会の議決は全学生の総意として扱われます。この議決を基に大学と協議を重ね、引き続き節電対策を強化していくとともに、クーラーの稼働時期延長についても引き続き努力する旨が確認されました。このように全代会は、学生の意見を大学に届けるパイプの役割を担っています。

また、全代会は学園祭の主催でもあります。学園祭実行委員会が作成する実行計画を審議したり、予算の確認を行うのも全代会の役割です。読者の皆様からは毎年、紫峰会基金を通じて学園祭に多額のご寄附をいただいております。学園祭が学生にとって爽り多いイベントとなるためには、このような寄附金が欠かせないものと思っております。保護者の皆様におかれましては、引き続き手厚いご支援を賜りますようお願いする次第です。

全代会は現在、学生目線の議題を多く取り扱うための方法と、国際化への計画を課題としています。全代会の機能的な運営には、学生の意見が欠かせません。学生生活を豊かにし、より彩あるものとするために、引き続き努力してまいります。保護者の皆様におかれましては、今後とも全代会の活躍を温かく見守っていただけますと幸いです。

(寄稿/全学学類・専門学群代表者会議議長 高瀬風馬・日3年)

教育環境委員会

我々全学学類・専門学群代表者会議教育環境委員会は筑波大学生の望む学習環境を整備することを目的とする団体です。学生から筑波大学の学習環境に対する要望を収集して委員会内で協議することを主な仕事としており、協議の結果をもとに以下3通りの対応を行っています。まず問題が確認された学類のクラス代表者会議に協議結果を報告し、各学類ごとの解決を目指す対応、また教育推進部等、教育環境委員会から筑波大学本部へ直接問題の解決を求める方法、全学学類・専門学群代表者会議の本会議に問題解決を求める議案を提出する方法です。令和元年度は大きなカリキュラム改正とともに

令和2年度の土曜授業実施が公表され、学生に広く混乱が生じました。令和元年度の教育環境委員会は7名の主力委員とともにこれらの問題に取り組みました。カリキュラムの改正による諸問題には学類単位での解決を目指し、土曜授業に関しても協議を続けています。令和元年度教育環境委員会のメンバーの多くは次年度以降も委員として活動する意思を示しており、筑波大学内のより良い学習環境づくりにより一層貢献する所存です。

(寄稿/全学学類・専門学群代表者会議教育環境委員長 関口東亜・比文3年)

文化系サークル連合会活動紹介

文サ連紹介

文化系サークル連合会には現在35の多種多様な団体が所属し、文化的課外活動に励んでいます。「文化」の示す範囲は非常に幅広く、その活動内容は多岐にわたります。それぞれの作品制作や研究活動に励む団体、学外のイベント、施設と連携して活動している団体、発表会やコンテスト等に出場して高みを目指している団体など、それぞれが目標に向かって日々活動しています。文化系サークル連合会はそのような各所属団体の円滑な活動を支えるために運営されている組織です。団体が利用することのできる高速印刷機の貸出や印刷機講習会の実施、文化系サークル館内会議室の管理、広報誌 Circle Network の発行、連絡の仲介、また各団体の会計業務の支援といった業務を行っています。文化系サークル連合会運営委員会は7つの局に分かれており、各局で業務を分担することで多様な団体に対する幅広い支援活動を行っています。団体活動の資金面においても、文化系サークルでは紫峰会基金援助金として皆様からの寄附金を各団体へと適切に分配しております。学生団体でありながらも豊かで充実した課外活動を可能としているのは、皆様からの温かなご支援によるものです。代表して感謝申し上げます。今後とも文化系サークル連合会所属団体のより豊かで活発な課外活動を続けていくために、皆様からの変わらぬご支援をいただけますと幸いです。筑波大学内外における更なる文化的活動の振興のため、我々も邁進してまいります。

(寄稿/文化系サークル連合会運営委員長 佐藤菜月・人文2年)

社会福祉研究会

私たち社会福祉研究会、通称「社福」は、つくば市・土浦市でボランティアを行う学生団体です。190人程度の会員で構成される、学内でも比較的大規模な団体です。1975年に発足して以来、私たちは「社会福祉への理解を深め、問題意識を持つ」そして「同じ志を持つ者が互いに向上する」という2つの目的を掲げ、地域にたくさんの笑顔をお届けしてきました。4系統8グループに分かれ、児童養護系では児童養護施設で子どもたちに学習指導を、障害者福祉系では知的障害者更生施設で学生企画のレクリエーションを、高齢者福祉系では老人ホームでデイサービスのお手伝いを、学校教育系では中学校で放課後学習サポートを、それぞれ行っています。

約190人の構成員が、それぞれの目的ややりがいをもって日々活動に臨んでいます。ボランティア活動を通して社会に貢献し、同時に多くを学ばせていただきました。誰かの笑顔のために創意工夫することは、社会人になって仕事をする上でも重要な経験です。少子高齢化において、世界の最先端に行く日本。老老介護や保育士不足、知的・発達障害者との関わり方などの問題は、これからもますます増加するでしょう。しかし若い力が問題意識を持つことで、よりよい社会づくりに貢献することを期待します。

私たちは今後も一方では大学生に社会貢献の場を提供し、他方では地域に笑顔をお届けして参りますので、みなさまのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(寄稿/社会福祉研究会会長 柄澤輝・心理3年)

歴史探訪会

私たちは月に1回日帰りの探訪を、長期休みに1回2泊3日の探訪を行っています。探訪の行き先は毎週火曜日と金曜日に文化系サークル館にて行われるミーティングで決定しています。主に4つほど候補地を出してプレゼンを行い、その後の多数決によって決定するという方法をとっています。探訪ではその計画者と探訪記担当者を1人ずつ決め、計画者は1日の交通手段や施設の料金等を調べて計画を立てます。探訪記担当者は探訪地の詳細などをまとめます。探訪記は雙峰祭などで冊子の形にして公開しています。基本的には歴史的な遺跡・施設への探訪になりますが、大まかな行き先を決定した後は計画者が詳細を設定するため、自由度は高く計画者の趣味に依ることも多々あります。日帰りの探訪では主に関東圏の茨城、栃木、東京などを訪ね、2泊3日のときは遠方の地で探訪を行います。最近では青森、島根、伊豆などに行きました。

歴史的な遺跡や施設への探訪は、歴史の学習や将来のための見聞を広めていくうえで非常に重要な意味を持ちます。座学や読書で得られる情報も素晴らしいですが、実際に自分の目の前に歴史の舞台であったフィールドが広がったとき、そこから得られる情報は雑な形ではあれども人為的でない「過去」のものとなります。要は歴史の原石です。それに触れ、直に何かを感じ取れるような探訪ができれば良いなと思っています。

(寄稿/歴史探訪会会長 増子哲夫・人文3年)



キャンプにてキャンプファイヤーを楽しむ様子

野外活動クラブ

野外活動クラブでは、登山、キャンプ、スキー、スノーボードなど、普段の大学生活では経験できないようなアウトドア活動をメインに活動しています。なかでも夏休みに約2週間かけて全国に旅に出る「長期キャンプ」では、自分たちの知らない土地に出かけ、様々な人や物に出会い自らの知識を深め、友達と様々な経験をすることで、深い友情、絆を育みます。また、毎年地域の子どもたちを集めてキャンプを行う「子ども村」というものも企画しています。子ども村では、子どもたちに野外で遊ぶ楽しさを知ってもらうとともに、親元を離れて自立を図ることを目的としています。様々な活動を通して、友達との友情を育てていきたいです。

(寄稿/野外活動クラブ代表 酒井和人・物理3年)

芸術系サークル連合会活動紹介

芸サ連紹介

はじめまして。今年の1月より芸術系サークル連合会の運営委員長を拝命している瀬邊と申します。4月までは全大会の議長と兼務しております。令和2年度も引き続きよろしくお祈りします。

さて、筑波大学は全国の大学でも珍しい、「芸術」系のサークル連合を持つ大学です。我らが筑波大学芸術系サークル連合会は、軽音楽や合唱に代表される音楽サークルから、展示系サークルや応援部に至るまで幅広い領域にまたがる団体で構成され、団体間の交流や芸術活動の振興を目指しています。今年は芸サ連所属団体のさらなる発展を目指すべく、新たなイベントの企画や充実した活動環境の提供などを推進していきたいと考えております。また、来年は「スポーツと芸術の祭典」であるオリンピックも行われる予定です。芸サ連にとっても飛躍の年になるべく、新しいことに挑戦してまいります。

(寄稿/第44期芸術系サークル連合会運営委員長 瀬邊風馬・日3年)



過去の定期演奏会の様子、ノバホールにて

吹奏楽団

吹奏楽団は年2回の定期演奏会を軸に、近くの保育所・幼稚園への訪問演奏や小学校への演奏指導、OB・OGと演奏を行う団内アンサンブルコンサートなど、年間を通して幅広く活動しています。また、長期休業を利用した活動も活発です。夏には合宿を行い、講師の先生方の指導の下、定期演奏会に向けた練習や基礎の見直しなどを図ります。春には新潟へ赴き、現地の楽団や小学生と吹奏楽を通じた交流を行っています。

活動は大学内だけに留まらず、一昨年の学園祭では一橋・津田塾大学との合同演奏、「じょいんとコンサート」に有志が参加、また毎年3月に行われる茨城県4大学合同演奏会「RIT2」にも参加するなど、他大学との交流も行っているのが特徴です。

(寄稿/吹奏楽団第42期団長 須佐太智・地球3年)



夏ライブの様子、2019年9月アイアイモールにて

アカペラサークルDoo-Wop

私たちアカペラサークルDoo-Wopは、その名の通り、声だけを使って音楽を奏でるアカペラをしています。ピアノもギターもベースもドラムも、ありとあらゆる楽器を、声と口の音を駆使して演奏します。

サークルには現在160名ほどが所属しており、各々が4~7人でバンドを結成し、定期的に開かれるサークル内ライブや外部イベントへ出演しています。サークル内には多くのバンドが所属していますが、歌って踊るアイドル系バンドや、熱い魂をうたう情熱系バンドなど、各バンドに個性が見られます。また、全国大会に出場し、好成績を収めるバンドも多くあります。

魅力満載の私たちのステージを、ぜひ一度見にいらしてください。

(寄稿/アカペラサークルDoo-Wop代表 富岡拓朗・人文3年)



つくばセンターにて「食と酒東北祭り」での依頼演奏

フォルクローレ愛好会

フォルクローレ愛好会は、『コンドルは飛んで行く』に代表されるような中南米の民俗音楽を演奏するサークルです。

ケーナ、チャランゴ、サンポーニャ等日本であまりなじみのない楽器を用いて様々な場所で演奏しています。

毎年7月と3月頃にサークル主催のコンサートを、雙峰祭では南米の料理とフォルクローレを楽しめるレストランを企画しています。

また、サークルや学内での演奏の他にも、地域のイベント等に招かれ演奏させていただいています。

楽器や曲の珍しさもあり、学外での演奏はいつも多くの方楽しんでいただけて、「外での演奏が一番楽しい」と感じるサークル員も多いです。

これからも多くの場所で演奏し、フォルクローレを通して様々な人との交流を深めていきたいです。

(寄稿/フォルクローレ愛好会 山梨歩果・日3年)

体育会活動紹介

体育会執行委員会紹介

日頃から多大なるご支援、ご協力のほどありがとうございます。第44代体育会執行委員会、委員長の高橋七萌と申します。今回は私どもの体育会執行委員会について紹介させていただきます。

体育会執行委員会とは、72団体、約3500人の構成員からなる体育会を総括し、各団体が円滑に活動、運営できるように陰ながらサポートしている組織であります。主な活動としては、毎月の代表者会議や運営委員会の運営、リーダー研修会や体育会納会などの大きな行事も運営しております。

次に体育会についてご紹介したいと思います。“筑波大学体育会”は他の大学の体育会とは異なり、大きな特徴が存在します。それは、「多様な価値観の団体が共存していること」、「所属団体は大学に認められた課外活動団体であること」の2つです。1つ目の「多様な価値観の団体が共存している」とは、日本一を目指し日々練習に励む団体から、純粋にスポーツを楽しむことを目指す団体までが存在しているということです。実際、昨年は女子バレーボール部、男子ハンドボール部、男子バスケットボール部など、数多くの団体が日本一の称号を獲得しております。一方で、同好会も9団体所属しており、それぞれの目的にあった頻度や強度でスポーツを楽しんでおります。2つ目の「所属団体は大学に認められた課外活動団体であること」は、体育会に所属するためには、代表者会議等への出席など数多くの義務が発生します。それらの義務を達成することによって、私たち体育会執行委員会が大学に団体を推薦し、大学に認められ、体育会に所属できるという仕組みとなっております。これによって、体育会としてある権利を得ることができます。それは、体育会としての意見を大学、学長に意見することができるということです。これら2つの特徴は筑波大学ならではのものであり、今後も大切に継承していかなければいけないもの

であると私は考えております。

このように、筑波大学体育会は素晴らしい伝統とこれからのスポーツ界を担う人材が揃っております。また、スポーツは、コミュニケーション能力や問題処理能力、協調性、貢献力等これから社会にでていくために必要な能力を身につけることができます。他の大学生がバイトや遊びに動いているときに私たちはスポーツという素晴らしい文化から様々なことを経験し、学んでおります。そして、その活動をサポートしているのが体育会執行委員です。体育会所属の構成員にも認知度が低い私たちですが、これからも良い伝統を引き継ぎながらも、今の社会にあったものに改良しながら、各団体がよりよい活動を行えるようサポートしてまいります。これを読んでくださっている皆様もこれからの筑波大学体育会、また、スポーツ界のさらなる発展のために、今後もご支援とご協力のほどよろしくお願い致します。

(寄稿/第44代体育会執行委員会 委員長 高橋七萌・体専3年)



2019年体育会納会にて



関東学生親善試合剣道大会にて

剣道同好会

私たち剣道同好会は、毎週月・水・金曜日の週三日間、武道館二階の剣道場にて活動しています。また、夏期・春期には合宿、冬期には寒稽古を行っています。さらにこれら剣道の稽古ばかりではなく、スキー・スノボ合宿、雙峰祭の模擬店出店など様々なイベントを通して、先輩・後輩の垣根を超えた人間関係の構築を図り、チームワークを深めています。

現在私たちは30人で活動していますが、この中には幼少期から剣道が続いている人もいれば、大学に入ってから始めた人など様々な人が所属しており、各々がともに研鑽し合いながら自分のペースで日々稽古に取り組んでおります。

今後も剣道を楽しむことを第一に、会員一同全力で活動していきたいと考えておりますので、よろしくお祈りします。

(寄稿/剣道同好会主務 菅原風子・地球3年)



2019年夏合宿

男子アイスホッケー部

男子アイスホッケー部はプレイヤー24名、マネージャー10名の計34名で活動しています。部員は様々な学群・学類に所属しており、ほぼ全員が大学からアイスホッケーを始めています。初めはスケートもままならないところからスタートしますが、氷上・陸上トレーニングを行うことで、未経験者中心の最高位リーグ・関東大学2部リーグで優勝するまでの実力をつけています。昨年度は、関東大学選手権準優勝、関東国公立大学リーグ戦優勝、関東リーグ秋大会優勝と結果を残すことができました。

活動は営業終了後のリンクを貸し切って一回につき90分という限られた時間で充実した氷上練習を行っています。また、医学アイスホッケー部や女子アイスホッケー部との交流が盛んで、互いの練習に参加し氷上練習の機会を増やしています。

(寄稿/男子アイスホッケー部主務 木内菜々子・資源3年)

アパート生活の本音を学生に聞いてみた!

筑波大学の広大なキャンパスの周りには、北東に桜、西に春日、東・南東に天久保といったように、様々な地域が広がっています。学生の多くは、これらの周辺地域にアパート・マンションを借りて暮らしており、住む地域が異なれば、キャンパスまでの距離やよく利用する店舗・施設などの生活事情も異なります。そこで今回は、地域ごとのアパート生活の様子がどのようなものか探るため、実際にその地域に住む学生に以下の3つの質問に答えてもらいました。新入生の中には、つくばでの生活に不安を感じている人も多いことだろうと思います。学生のリアルな声を参考にしてみてくださいはいかがでしょうか。

- ①とにかく、大学に近いところ! 空きコマや昼休みなど、時間が空いたらすぐ家に帰れる。また、雨の日は学校へ歩いて行けるとところが嬉しい。音楽系サークルの身としては、雨の日も楽器を持ち運べるので便利!
 - ②つくば駅や、イースという研究学園にある大きなショッピングセンターへはやや遠い。自転車で行くのも、やや億劫になる距離…。
 - ③天久保2丁目。バス停があり、駅にも近く、平砂のカスミがあるところが良い。大学からちょっと離れちゃうけど(笑)
- (障害3年)

- ①通学時間が短いのは1番の利点だと思う。春日4丁目から医学エリアへの通学時間は大体5分くらい。通学路に信号がないのもいい。同じ学類の人が近所にたくさんいるというのもメリット。
 - ②特にない。強いていえば、桜や天久保に比べておしゃれなお店がほとんどない点くらい。でも松屋などの飲食店やクリーニング店、薬局やスーパーなども近くにある(自転車で5分圏内)ため、気にならない。
 - ③今住んでいるところに引っ越したい。(春日地区)
- (医学3年)

- ①つくば駅やイースつくば、トライアルにそこそこの近い。また、家賃が低めな物件が多い。
 - ②大学から遠く、西大通りの信号も渡らなければならないため移動が地味に面倒。ご飯のお店もほぼない。
 - ③春日4丁目。大学とも春日エリアともそこそこの近く、西大通りを渡る必要がない。また、春日なので天久保など大学近くよりも家賃が安い。
- (知識2年)

第三エリア

第二エリア

第一エリア

体育・芸術エリア

医学エリア

春日エリア

筑波大学

桜

- ①スーパーや百元ショップが近くにあり、食料・生活用品がすぐ揃う点。周囲は閑静な住宅街なので治安が良く、他の地域に比べて静かな夜が多い。
 - ②大学の循環バスの停留所が近くにない。一番近いのが「松美池」になり、そこから大体15~25分ほど歩くことになる。
 - ③天久保2丁目! 近くにある植物園へお散歩に行きたい。美味しいラーメン屋さんがあるのもポイント高め。
- (生物3年)

- ①大学に近く、周りにご飯屋がたくさんあり、徒歩圏内にコンビニがあるところ。
 - ②つくば駅、バス停までの距離が遠いところ。家賃が高めなところ。
 - ③天久保3丁目か春日4丁目。天久保4丁目に比べて大学に近いから。
- (人文3年)

- ①大学と駅のほぼ中間地点にある点。私が普段授業を受けている第二エリアや駅までは自転車で約10分という近さ。循環バスが通っているので、雨の日や荷物の多い日も安心。
 - ②飲食店が多く、アパートの場所によっては夜がにぎやかな日もあったりする。
 - ③春日4丁目がいい。トライアルという大型でお財布に優しいスーパーが魅力的!
- (資源3年)

3つの質問

- ①地域の利点
- ②難点
- ③もう一度引っ越すならどこがいい?



医学部会活動紹介 ～医学部会をもっと知りたい～

医学部会執行委員会の活動内容紹介

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの大学生活、楽しいことが多く待っていますが、部活動がその一つだという方もたくさんいるでしょう。それらの体育会系の部活動を取りまとめ、円滑な運営ができるよう様々な業務を行うのが体育会執行委員会という組織です。中でも、医学部会に所属する団体に対して業務を行う組織を医学執行委員会といいます。



医学部会は東日本医科学生総合体育大会（通称：東医体）、及びそれに準ずる大会（関東医歯薬獣医リーグなど）に出場することを目的とした課外活動団体で構成されています。医学部会には計18団体が所属しており、体育会本部とは別に一定の範囲で自治を行っています。東医体とは年に一度東日本の医学系部活が一堂に会し、各競技における東日本の頂点を争う大会です。1週間ほどにわたって行われる大きな大会で、各選手並々ならぬ思いで臨んでいます。多くの団体が東医体で優秀な成績を収めており、私が所属する医学水泳部も2019年は多くの部員が表彰台にのぼり、男女総合入賞という結果を残すことができました。私自身は医学生ではないの

で東医体に出場することはできませんが、出場する選手達の懸ける気持ちはとても大きく、応援する私達も白熱するレースを見て胸が熱くなりました。医学生は他の学群とカリキュラムが異なりますが、部活動も熱意をもって全力で取り組んでいます。東医体は医学生以外には知名度の低い大会ですが、筑波大学の医学の代表として大会に臨む彼らを応援していただくと嬉しいです。

次に、医学執行委員会の仕組みと活動内容について少し具体的に紹介したいと思います。医学執行委員会は、委員長、副委員長、広報局長、総務局長、会計局長、財務局長、書記局長の計7名で構成されています。例えば総務局長であれば部の代表者が集まる会議の進行や資料作成をしたり、会計局長であれば各団体から領収書を受け取って医学部会の支出を管理したりといった仕事があります。今年は、医学部会の業務停滞によって本部の執行委員会室と統合されていた医学執行委員会室が、医学業務が見直されたことによって医学棟に戻されることとなりました。先代が建て直してくれた医学執行委員会をきちんと引き継いでいけるよう、委員一同しっかり仕事を頑張りますので今後ともよろしくお願い致します。（体育会執行委員会代44代医学局長 松木康太郎・応理2年）



第36回関東医科大学対抗陸上競技大会の様子

医学陸上競技部

医学陸上競技部は、年に3度行われる医療系の大会において総合優勝することを目標として活動しています。日々の練習は一般学生団体である陸上同好会と共に行っています。練習内容は軽いジョギングから始まり、各自で体操・ストレッチ・ドリルを行います。その後各ブロックに分かれ、ブロック長の作成したメニューを個人の調子に合わせた強度で行っています。

部員は経験者から大学で陸上を始めた人まで様々で各自目標は異なりますが、それぞれの目標に向かってお互いに刺激し合いながら練習に励んでいます。昨年度の成績として全関東医歯薬獣で男女総合優勝、東医体で男子総合2位・女子総合2位、関東医科で男子総合2位・女子総合優勝という結果であり、男女ともに活躍しています。

（寄稿／医学陸上競技部主将 平尾雪乃・医学4年）



先輩が後輩に指導をしているところ

医学ゴルフ部

毎週3回、筑波ジャンボリーゴルフという練習場を安く使わせていただいで練習をしています。練習は個人の予定に合わせて先発・後発を選んで、それぞれのペースで練習をすることが可能です。さらに、月に1回、月例会として皆でラウンドに出ます。また、他大学との交流コンペも定期的に行われ、ゴルフを通じて他大学との交流を深めることができます。各部員が目標を定め、それを達成できるよう努力しています。新入部員には、ゴルフ場での最低限のルールやマナーなどを教えるルール講座、初めてコースに先輩と行くデビューラウンドを行いました。昨年度は男子部が東医体で準優勝と大会でも好成績をおさめることができました。また、バーベキューやスキー、雪合戦など様々な活動を行いました。

（寄稿／医学ゴルフ部主将 大山旦・医学4年）

令和元年度 課外活動団体援助金系別配分額について

令和元年度課外活動団体援助金の総額は2,050万円で、2月28日の筑波大学紫峰会基金運営委員会にて通常活動に対する一般援助金を925万円、宿泊交通費に対する遠征援助金を1,125万円とし、系別配分額が承認されました（下図参照）。

系別配分額は全課外活動団体から提出された過去1年間の収支計算書を三系それぞれで査定・集計し、学生財務会議（文化系サークル連合会、芸術系サークル連合会、体育会、全代会の代表者で構成）で議論・作成したものです。

その後、全ての課外活動団体に対して課外活動団体援助金を支給しました。

令和元年度 筑波大学紫峰会基金課外活動団体援助金系別配分額

(円)

		文サ連	芸サ連	体育会	合計
援助金総額	援助金総額	2,024,903	2,527,457	15,947,640	20,500,000
	総支出	44,015,327	68,957,445	383,982,689	496,955,461
一般援助金	援助金額	1,037,320	1,535,156	6,677,524	9,250,000
	総支出	25,072,285	39,136,418	198,504,431	262,713,134
遠征援助金	援助金額	987,583	992,301	9,270,116	11,250,000
	総支出	18,943,042	29,821,027	185,478,258	234,242,327

令和元年度 課外活動団体援助金額ランキング

筑波大学紫峰会基金では、毎年三系の加盟団体に対して課外活動団体援助金を支給しています。この援助金は団体が過去1年間に活動した実績に対するもので、学生が中心となって配分額を作成しています。

課外活動団体援助金支給までの流れ

- ①各団体の会計がその団体の1年分（10月～9月）の収支計算書と領収証等を三系の財務局に提出
- ②筑波大学紫峰会基金運営委員会で課外活動団体援助金の予算額を決定
- ③各系の会計局を中心に提出された収支計算書と領収証等を査定し、折衝用の基礎資料を作成
- ④三系代表学生の自主的な折衝（学生財務会議）を経て系別配分額案を作成
- ⑤筑波大学紫峰会基金運営委員会で系別配分額案を承認
- ⑥系毎に加盟団体別の援助金額を決定
- ⑦課外活動団体援助金を全団体に支給

なお、各団体の援助金入金確認と利用状況については、毎年全課外活動団体に対して実施している会計面接の中で確認しています。今回は3月末に援助対象の137団体へ支給しました令和元年度課外活動団体援助金（総額2,050万円）の中で、援助金額の多い上位10団体を紹介します。

令和元年度 課外活動団体援助金額 TOP10

(円)

順位	文化系サークル連合会	芸術系サークル連合会	体育会	体育会医学部会
1	歌留多部 256,784	管弦楽団 613,656	硬式野球部 1,752,326	医学アイスホッケー部 827,986
2	海洋研究会 219,360	アカバササークルDoo-Wop 270,236	ラグビー部 1,427,411	医学バドミントン部 492,621
3	つくば鳥人間の会 205,755	吹奏楽団 236,037	蹴球部 1,067,702	医学ゴルフ部 395,732
4	TOJO K-ON 190,047	ジャズ楽団Neopolis BIGBAND 189,975	男子ラクロス部 602,765	医学サッカー部 344,485
5	野外活動クラブ 188,101	応援部WINS 146,227	バドミントン同好会 526,734	医学スキー部 299,258
6	野生動物研究会 156,346	筑波音楽協会 143,791	女子バスケットボール部 491,220	医学バスケットボール部 197,891
7	天文研究会 59,238	津軽三味線倶楽部無絃塾 126,383	陸上競技部 422,678	医学ハンドボール部 190,817
8	社会福祉研究会 53,317	つくばフォーク村 123,371	男子アイスホッケー部 385,400	医学準硬式野球部 186,071
9	将棋部 44,032	混声合唱団 122,160	男子バスケットボール部 366,219	医学陸上競技部 171,640
10	筑波大鉄研「旅と鉄道」 39,320	舞踏研究会 79,215	アトミック同好会INNERHOUSE 296,715	医学ソフトテニス部 147,630
	全35団体合計 2,024,903	全30団体合計 2,527,457	全54団体合計 12,007,079	全18団体合計 3,940,561